

# Bella ベラ

その意味は、  
イタリア語で「美しい」。  
そう、これは、ただ美しい。

日本庭園と西洋庭園の違いに見られるように、  
私たち日本人には古くから根付いた独特の自然観や美学があります。  
枯山水を眺めては、侘び寂びの趣を感じるように、  
どこか質素で静か、不完全である様子に心が動かされることがあります。  
赴くまま、流れるままに出現する不規則で無造作な色柄。  
作為的には絶対に表現することのできない、絶妙なプラウンの濃淡。  
静かで上品な佇まいの中にも、毅然とした優美さを感じずにはられません。  
物静かな美を表現するだけでなく、その力強さと、堂々たる存在感を称え、  
ここは敢えて外国の言葉で「Bella」と名付けました。  
切立のプレートは、食べ進めていくことに見えてくる柄のおもしろさがあり、  
大き目のボウルには是非一度、澄み切ったスープを入れてみて下さい。  
水面下が透き通る様子がゆらゆらと現れ、出汁の輝きや透明感を存分に味わって頂けます。



M-2547  
ベラ 9.5cm ミニボウル  
Φ9.5×3.5  
¥1,300



M-1570  
ベラ 13cm ボウル  
Φ13.3×5.6  
¥1,850



M-1569  
ベラ 16cm ボウル  
Φ16.2×6.6  
¥2,700



M-1568  
ベラ 19cm ボウル  
Φ19.4×7.6  
¥3,600



M-3556  
ベラ 21cm 切立プレート  
Φ21×2  
¥3,600



M-3555  
ベラ 24.5cm 切立プレート  
Φ24.5×2.3  
¥4,500

# NUDE

ヌード

たかが白、されど白。  
この白を侮るなかれ。

紙やスクリーンにおいては、白は無色と認識され、ほかの色と組み合わせなければ存在しえない色となります。プロダクトにおいては、ありがたいことに白も色の一種。更には、陶器においての白といえば、最も普遍的なカラーのひとつであります。

NUDEの白は、唯一無二のその質感に注目してみてください。  
色白な麗しき方の素肌のような、とてもすべやかな手触りをしています。マットな質感、という一言では到底片付けられず、ほのかにグローな艶っぽささえ感じます。光を浴びた瞬間に、控えめにきらりと放つ純白の柔らかな輝きは、これまでに見たことのない繊細な美しさです。  
洗練されたその色と質感もさることながら、機能面でも侮るなかれ。特殊な釉薬で施釉をしており、メタルマークが非常に付きづらい仕様となっています。表面に何かが付着しにくいということは、油分や汚れも残りやすく、さらっと簡単に落として頂けます。無駄のないスタイリッシュなプレートと、すくいやすさにもこだわった遊び心あるシングプレート。この良さは、是非手に取って感じてみてほしいです。



M-3554  
ヌード シングプレート S  
Φ18×2.5  
¥1,950



M-3553  
ヌード シングプレート M  
Φ26.2×3.6  
¥3,950



M-3025  
ヌード シングプレート L  
Φ29.2×3.8  
¥4,850



M-3552  
ヌード 23.5cm プレート  
Φ23.5×1.5  
¥3,150

M-3024  
ヌード 28.5cm プレート  
Φ28.5×2  
¥4,550



# Dance ダンス

アイコン的な存在感。  
ただカワイイだけじゃない。

それはまるで、ムーディーなダンスフロアでひと際目を引くあの子のように、  
派手だけどこか落ち着いていて、アンバランスのようでそれはそれでつり合いが良く、  
ドラマチックなんだけど正統でもある。  
ただカワイイだけでない、キャッチーな出来栄の中にあるその奥深さを、是非感じ  
取ってみて下さい。  
うっすらと、ほのかにグリーンが透けて見えるような、色の層を感じることできる  
単純でない黄色。澁に施したアメ色をじわっとにじませる様子も、その印象に抑揚を与  
えてくれています。どんぶりを使うことを考え、和食の彩りにもとてもよくマッチする  
色使いに仕上げています。  
どこか単調になりがちな黄色の器のイメージですが、和のエッセンスと重厚感をブラ  
スすることで、大人ムード漂う静かな高揚感を感じられるものとなりました。  
特にほっそりとした高台が特徴のどんぶりは、これまでのどんぶりにはない圧倒的に  
モダンな雰囲気を出しています。丼ものやラーメンなどの麺類も、ちょっと冒険し  
て楽しんでみてはいかがでしょう。



M-6509  
ダンス 高台丼 S  
Φ12×7.7  
¥1,800



M-6508  
ダンス 高台丼 M  
Φ13.8×8.8  
¥2,500



M-6507  
ダンス 高台丼 L  
Φ16.2×10.5  
¥3,200



M-5037  
ダンス 12.5cm 切立プレート  
Φ12.3×2.5  
¥1,300



M-1571  
ダンス 17.5cm ボウル  
Φ17.5×5  
¥2,300



# nerine ネリネ

別名、ダイヤモンドリリー。  
花言葉は、「箱入り娘」。

あまり聞きなれない言葉ですが、ヒガンバナ科の花の一種に「ネリネ」という名前の花があります。この花の名を調べてみると、ギリシャ神話の王の娘、海に住む水の女神ネーレイスが由来だそうです。想像するところ、リトルマーメイドのアリエル姫のような、まさにキラキラ美人の箱入り娘。実際にネリネの花弁は、光が当たるとまるで宝石のようにキラキラと輝きを放つのです。

華奢で可憐なお花のネリネ。その名前を頂戴し、箱入り娘ならぬ、箱型の器をご用意しました。一本一本お花を選んでブーケを作っていくように、お好きな色合わせを楽しんでみて下さい。ミモザとブラムの色合いも、ポップになりすぎない色味に仕上げますので、色物も上品にお楽しみ頂けると思っています。もちろんベーシックなカラーでさらっとまとめ上げるのもシックで恰好良い。カラーパリエーションが特徴的ですが、サイズ感もしっかりと、松花堂弁当にもよさそうな程よいサイズでお作りしております。かわいもの好きな女心も、コレクション好きな男心も、どちらもワクワクさせてくれるような、小ぶりだけれどちょっと欲張りな器です。



M-2550  
ネリネ ナイト  
7.6×7.6×3.5  
¥750



M-2549  
ネリネ サンド  
7.6×7.6×3.5  
¥750



M-2548  
ネリネ ムーン  
7.6×7.6×3.5  
¥750



M-2552  
ネリネ ブラム  
7.6×7.6×3.5  
¥750



M-2551  
ネリネ ミモザ  
7.6×7.6×3.5  
¥750



# Namibia

ナミビア

原点回帰。  
和の心。

日本の食卓といえば、ご飯が欠かせません。近頃は、どこかナイフとフォークを尊重したもののづくりに傾倒していたかもしれないな、と足元を見つめ直しました。イギリスのティー文化も好きですが、やはり食後に温かい日本茶を頂けると、心も体もほっとします。世の中がまだ、今のようではなかった頃。鉄板焼のメで頂いた、お茶碗にかわいく盛られたそれは贅沢なガーリックライス。隣には、丁寧に淹れられた香り豊かな温かなお茶。その時の幸福感といったありません。お茶碗と湯呑、食器の中でもなんとなく生活感のある部類ではないでしょうか。だからこそといたしますか、それであってもといたしますか、その存在を大切にしたいものでもあります。本式の素晴らしさにモダンな色合いをのせて、もちろん美味しさの引き立つ色味で。和の心、日本らしい至福の時を、ぜひ深く味わって頂きたいと思っております。



M-6322  
ナミビア茶碗 ナイト  
Φ11.8×5.5  
¥1,100



M-6321  
ナミビア茶碗 サンド  
Φ11.8×5.5  
¥1,100



M-6320  
ナミビア茶碗 ムーン  
Φ11.8×5.5  
¥1,100



M-7719  
ナミビア湯呑 ナイト  
Φ6.2×8.5 (180cc)  
¥1,100



M-7718  
ナミビア湯呑 サンド  
Φ6.2×8.5 (180cc)  
¥1,100



M-7717  
ナミビア湯呑 ムーン  
Φ6.2×8.5 (180cc)  
¥1,100



# とうと碗

トウトワン

食器は料理の着物である。  
まさにそう思う器。

冒頭の一文は、かの有名な北大路魯山人の言葉です。では、器が料理の着物であるのなら、それは華やかなものが良いのだろうか、はたまた高価なものが良いのだろうか。いや、きっと「合っている」ことが大切なのではないでしょうか。

調和がとれているということはやはり何においても重要で、調和の話になれば、料理と器のことだけでなく、この「とうと碗」では上絵の話が出てきます。「器」には銀線、器には金線をそっとひと手間、上絵付けを施しております。マットで上品な光沢を表現する為、妥協のない本銀・純金を使用しています。たった二本の線ですが、たった一ミリにもこだわり抜いた職人の魂の仕事です。それは全て、調和のとれた美しさのため。料理の着物にふさわしい、風格ある佇まいをしております。

それにしても蓋物とは大変贅沢なものです。食す際には蓋を取ってしまうのですから。まさにこれは、美と食を楽しむ極致のような気がします。カジュアルにもお楽しみ頂けるように上絵を施していないものもご用意しております。まずは蓋物の魅力を感じて頂けたらと願っています。



M-1572

とうと碗 haku

Φ12×8.5

¥3,900



M-1574

とうと碗 haku 銀線

Φ12×8.5

¥5,000



M-1573

とうと碗 sui

Φ12×8.5

¥3,900



M-1575

とうと碗 sui 金線

Φ12×8.5

¥5,000



※M-1574,1575は上絵に金と銀を使用している為、電子レンジ不可。

# 青風雅

アオフウガ

ここにしかない青。  
空でも海でもなく、風。

青というと、よく空や海に例えられたりします。晴天の夏空のように澄み切った青とか、エーゲ海の深く神秘的な青とか、そういった例えはどれもなかなか言い得て妙であります。そこにきて青風雅とは、このネーミングもなかなかの妙なものだと思います。俳句の季語に「風青」と始まるものがあります。新緑を吹きに抜ける初夏の風のことを言うようです。もし風の色がついているとしたら、その季節の風は爽やかな青色なのかもしれません。さて、こちらの青風雅、単純に青一色とは言い難い複雑な表情をしています。透明な表層のその先に、何重もの青の奥行があるように感じられます。器の淵に吹きを掛け、その部分が流れ出すように下方に溶け込む様子は、大気の流れのような何とも言えない重厚感を感じます。吹きのひとつ手間が生み出すこの奥深さこそ、ここにしかない青、他にはない青の所以ではないでしょうか。

雲一つない真っ青な空のもと、新緑の緑や、桜のピンクが一段とよく映えるように、この器の景色には、緑黄色の瑞々しさや鮮度の高い透明感、日本食らしい渋みや、多国籍なスパイスなんかでも、きつと美味しく一層引き立つことでしょう。



M-1501  
青風雅 平鉢 中  
Φ20×5  
¥2,800



M-1009  
青風雅 平鉢 大  
Φ25.5×5  
¥4,000



M-4004  
青風雅 突出皿  
30.5×10×1.7  
¥2,700



M-1508  
青風雅 スィングL  
Φ19.5×6  
¥2,100



# Bay ベイ

始まりのお皿。  
全てはこの一枚から。

これは割と個人的なお話になりますが、MEZEの起源はこの「Bay」にあります。  
MEZEという「ブランド」なんてことは、今はまだ恐れ多くて口には出せません。ですから、起源なんて言っても大したことではなく、ただ私にとっては大切なことだったりもします。何にでも始まりはあります。ルイヴィトンがトランクから始まっていたり、エルメスの始まりは馬具だったり。MEZEのもづくりはこのお皿一枚から始まりました。  
私たちは、製造に携わる技術や人を理解し、尊重し合うことで、末永く良いものづくりができると考えています。このお皿の繊細な吹き模様や絶妙なグラデーションを、ここまで複雑に表現できるのは、美濃焼でも唯一の技術だと言っても過言ではありません。  
技術が光り、気品も高く、品質も良く、完成度が高い。やはりそんなものづくりを  
していかうと、出来上がったこのお皿を眺めては心に強く思ったものです。  
機能面でも優秀で、メタルマークや汚れへの耐性が非常に強い仕上がりとなっています。  
料理を盛り付けた時のハッとさせる美しさと、その優秀な機能美をどうぞ堪能してみてください。



M-3001  
ベイ Lプレート  
Φ28.5×2  
¥5,000



M-3503  
ベイ Mプレート  
Φ23.5×1.5  
¥3,800



# Emma エマ

色の魅力と、  
選ぶ楽しさ。

やきもののボディを彩る要素である「釉薬」。釉薬による表現の幅は無限大で、昔から陶芸の先人たちが魅了してきました。

いま、私たちが器を選ぶ際に、一体何に魅了されてその器を選ぶのでしょうか。その要素の一つはやはり、そのものが持つ「色」にあるのではないかと思います。

その「色」の魅力というものは、単体で成立するときもあれば、他の色と組み合わせたときに何倍ものパワーとなって発揮されることがあります。器と料理の関係もそう、その関係がうまくいくと、器という舞台の上でまるで料理が踊り出すよう。

Emmaの場合、器と器の関係も色で結ばれています。ミント・ナイト・オーカーと、響きの良い三色がそれぞれを補色し合い、質感も表情も異なる中でとても良い関係性を保っています。

何色かテーブルに並べてみてもとても絵になる器です。思わず立ち止まり、どれにしようかと迷ってしまいがちですが、選ぶ楽しさを味わいながら、じっくりと自分の「色」を見つけてみてはいかがでしょうか。



M-3003  
エマ 28.5cm 皿 ナイト  
Φ28.5×2.5  
¥5,400



M-1504  
エマ 20cm 深皿 ナイト  
Φ20×4  
¥3,200



M-1505  
エマ 20cm 深皿 オーカー  
Φ20×4  
¥3,200



M-1503  
エマ 20cm 深皿 ミント  
Φ20×4  
¥3,200